学校番号	105

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編言語文化」　（数研出版）						
副教材等	「古文の基礎」　（中部日本教育出版） 「みるみる覚える古文単語」（いいずな書店） 「古文・漢文を一緒に学ぶ　古典の手引き」（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

文学・古典に親しむための確かな知識を身につけたうえで、主体的・対話的で深い学び（グループワーク、ディスカッション、ワークシート作成など）をとおして、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技術を身につけ、上代から近現代までの言語文化に対する理解を深めましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

文法、古語単語、語句の意味など、基本的な言葉の知識をしっかり身につける。

【思考力、判断力、表現力等】

たしかな読解力を養うことで、自らの知的枠組みを広げ、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】

進んで表現し、他者と意見を交えることによって言語文化に対する教養を深化させる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増やし、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ・「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 ・作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもち、それらを表現し、伝えることができる。	・「言語文化」の学習に意欲を持ち、進んで筆者のものの見方や感じ方を捉えて作品を読み味わい、学習課題に沿って、テーマとそれに対する筆者の見解を捉えようとしている。 ・文語の品詞や文語の活用など古典特有の表現について理解し、叙述を基に登場人物像やその心情を読み取ろうとしている。 ・漢文の特色や訓読のきまりを理解し、古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一	随筆　生きるよろこび ［教材］さくらさくらさくら	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。 c：作品に興味を持ち、積極的に読み取ろうとしている。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査
	古文入門 ［教材］児のそら寝 絵仏師良秀	a：古文読解に必要な文語や訓読の決まり、古典特有の表現を理解している(動詞)。 b[読]：文章に表れているものの見方や感じ方をとらえ、内容を解釈している。 c：物語の展開や人物像を理解しようとしている。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査
二	小説2葛藤する心 ［教材］羅生門	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文章の中で使っている。 b[読]：内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえている。 c：場面ごとの人物の心情の変化を読み取ろうとしている。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査
	漢文入門　故事成語 ［教材］守株 五十歩百歩	a：漢文を読むためのきまりや、漢文特有の表現を理解している。 b[読]：作品の成立した背景をふまえ、内容を解釈している。 c：故事に興味をもち、現代に生きている言葉や考え方について理解しようとしている。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査
	漢詩 ［教材］春暁 贈汪倫	a：漢詩を読むためのきまりや、漢詩特有の表現を理解している。 b[読]：文章に表れているものの見方や感じ方をとらえ、内容を解釈している。 c：漢詩に興味を持ち、積極的に読み取ろうとしている。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査
	小説3現実の向こう側 ［教材］デューク	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章に表れているものの見方や感じ方をとらえ、内容を解釈している。 c：作品に興味を持ち、積極的に読み取ろうとしている。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査
三	随筆　日々の思い ［教材］徒然草 枕草子	a：古文読解に必要な決まり、古典特有の表現を理解している(形容詞、形容動詞の学習)。 b[読]：文章に表れているものの見方や感じ方をとらえ、内容を解釈している。 c：随筆に興味を持ち、積極的に読み取ろうとしている。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査
	物語　古人の生き方 ［教材］伊勢物語　芥川	a：古文読解に必要な決まり、古典特有の表現を理解している(動詞、形容詞、形容動詞の復習)。 b[書]：歌物語のおもしろさを自分なりに表現している。 c歌物語に興味を持ち、積極的に読み取ろうとしている。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　）時間

・書くこと　…　(5) 時間

・読むこと　…　(65) 時間